



かもしれません。感染予防対策をしつかり行い、徐々にイベント等を開催していきたいと考えています。

今年に入って成人式や海開き、トライアスロンもありましたが、対策を取ればイベントによる感染者は出ていないので、観光シーズンに向けてアピールしていきたいと思っています。

平良青年部長 屋外であれば、距離を保つなどして、開催可能と思います。

個人的にですが、先日の石垣市総合計画についてのワークショップに砂川副部長と参加して、石垣市の将来像「これまでの10年、これからの10年」というテーマで、色んな年代・職種の方と意見交換をしました。イベント等を開催するうえで、市民や事業者の意見も

交えていくと良いかと思えました。

小切間企画部長 ワークショップへのご参加ありがとうございます。私も様子を拝見していましたが、いろいろな意見が出ていて、とてもよかったと思います。事業者版ワークショップのようなものが出来たら良いかもしれませんね。

〔島らしさ・経済活性化〕

中山市長 最近気になっていている事ですが、コロナ禍で店を閉める方がおられる一方で、開業する事業者もあります。中には市外からの転入も。歓迎する気持ちの一方、今後資本の大きなチェーン店等が進出してくるなどして皆さんがこれまで築いてきたいわゆる「島らしさ」がなくならないかという意味で、懸念される点ではありますね。

平良青年部長 そうですね。実は、青年部の数名で公設市場の1階で店舗を持つことになりまして、事業者同士、商品を持つ者同士が島を盛り上げる為に新しいことをしていくというような考えを持っています。同じ様な店が1店、2店舗と増えたら、島の特産品などをもちと全国的に広められるのかと思っています。これからの青年部の後輩たちにも受け継いでいきたいです。

事業者の転入という点では、いわゆる半グレ対策で、新たに進出することを防ぐための審査のようなものが商工会・警察・市・不動産等で協力してできたらなと思いますね。

中山市長 監視の目を厳しくして反社会的勢力が活動しにくい環境を作ることが大事と言われていますので、これからの協力して対策をしていきたいと思います。

池原広報委員長 「島らしさ」を残す様な取組ができればいいなと思います。飲食店に限らず。

中山市長 本日は酒造業の方がいらしているので紹介しますが、県外で実際に体験したことなんですが、オチヨコより小さい焼き物の器が結婚式などの各宴席にセットされていて、その器で地酒を味わってから会が始まるということも良い慣習がありました。泡盛で同じようなことをやって、島酒への親しみや消費拡大に繋がればと思います。

器は市内事業所や就労支援施設等で作れば更にいいですね。商工会や酒造店が先導でやってみてはどうでしょうか。

平良青年部長 県外から観光客がたくさん来ていても、島酒は飲まない方が多いですよ。泡盛や地ビールをアピールすることに繋がりますので前向きに考えていきたいです。

池原広報委員長 職場での飲み会の雰囲気も変わっていることもあり、若者の泡盛人気がなくなっていて、消費低迷が続いているので、課題ではあります。

平良青年部長 泡盛マイスターや泡盛の歴史・ストーリーというようなもの

えていきたいです。島限定販売のお酒とかもいいかもしれないですね。

それにしても早く、みんなが集まってお酒が飲めるような、そんな状況になればいいのですが。

中山市長 やはりワクチン接種の状況がガリになると思います。

平良青年部長 去年は会議すらまともにできなかったもので、感染予防対策を行い、徐々にイベントも開催できる年今年はしたいと思っています。

最後の方はテーマが変わってしまいましたが、今後も新庁舎への寄贈について調整をさせて頂けたらと思います。本日は貴重な機会を頂きありがとうございます。

中山市長 久しぶりの開催でしたが良い意見交換ができました。これからも地域の活性化のために意見交換をしていきたいと思えますし、支援もさせて頂きたいと思えます。本日はありがとうございました。

